

※市外の小学校に通う児童の窓口及びポイントカードの提出は市立須坂図書館および文化スポーツ課とし、新しいカードは郵送する。

○期間終了日から翌年度開始日までに書き貯めたコメントカードは次年度の第1ステージのポイントにすることを認める。

(5) コメントカードの記入

○コメントの代わりに星の色塗りのみも認める。

○文章で記入することを基本とするが、絵で表すことも認める。

(6) コメントカードの活用

○児童の選書等の参考に活用（学校裁量）

（学校・図書館で本の紹介文として掲示し活用するなど、学校の実情に合わせてお考え下さい）

○個人用コメントカードファイル「読蔵」にファイリングし読書の記録とする。

○須坂支援学校および、特別支援学級の児童生徒については、コメントカードの記入を免除する場合がある（先生の判断に任せる）。

○読書推進運動協議会が定める読書週間（10月27日～11月9日）に併せ、コメントカード（応募用のコメントカードは改めて配布）を募集し、選考されたコメントはしおり等にして市立須坂図書館やホームページ等で紹介する。市立須坂図書館で紹介後学校を通して贈呈する。（須坂支援学校を除く）

(7) 認定・表彰

○ポイント数に応じて認定をおこなう

○認定基準は読書の冊数に応じて3段階とする。

◆認定基準

対象者	認定基準		
	名人級	達人級	殿堂級
小学1年生	30冊	75冊	150冊
小学2年生	40冊	100冊	200冊
小学3・4年生	30冊	75冊	150冊
小学5・6年生	20冊	50冊	100冊
須坂支援学校生（小学部）	40冊	100冊	200冊
須坂支援学校生（中学部）	30冊	75冊	150冊

※小学1年生はスタートが遅れるため認定冊数を3・4年生と同様とする

※名人級、達人級・・・認定は月毎おこない、学校を通して認定証を送付する

※殿堂級・・・殿堂級達成者は親子表彰する。表彰式は年度末を予定。

対象者の表彰は年1回限りとし、副賞は市内文化施設の1年間フリーパスを贈呈する。

※6年生の認定者（名人級以上）には、6年間のすざか子ども読書ちゃれんじの記録証を贈呈する。

(8) その他

○募集要綱や実施状況を市ホームページ上で広報

○須坂支援学校・各校特別支援学級等において、自分で読書をするのが困難な場合、読み聞かせ1冊を読書1冊と認めることとする。

○小学1年生は、文字の学習が進み自分で読書ができるようになるまで、読み聞かせ1冊を読書1冊と認めることとする（コメントカードの記入も不要）。

○学校や市立須坂図書館のおはなし会で、ボランティアの読み聞かせを聞いてコメントを記しても読書と認める。この場合のコメントカードの記入はわかる範囲で良い。